Taiga

A wonderful living creation

vol.1

Interior TRIP
茨城県　Nさん

「住む」を考える

浅尾美和さん

簡単DIYで
庭のセンスアップ大作戦
―壁づけシェルフ―

ご紹介キャンペーン
特別
チケット
&
読者
プレゼント付

インテリア トリップ

Interior TRIP

インテリアにこだわった素敵なオーナー様宅をご紹介。
日々をより豊かに暮らすヒントがきっと見つかるはず。

vol.1　茨城県　Nさん

白い壁に家具や雑貨が映えるLDK。
壁の黒板ボードはご主人手作りの品

雑貨作りやDIYでさらに愛着のある住まいに

4年前に竣工したN様邸。「インテリア好きで、家づくりの際も、「LA VING」のインテリアコーディネーターとのやりとりを大いに楽しみました」と当時を振り返る奥さま。元々、布小物やビーズアクセサリー作り、木工にレース編みと、雑貨作りが大好きでもあり、現在は、白を基調とした住まいをキャンバスに、自身で手を加えながら、日々、アレンジを楽しんでいます。

「住みはじめると創作意欲にさらに拍車がかかりました」という奥さま。100円ショップの素材なども活用しながら、棚やオーナメントなどを次々製作しています。友人がプレゼントしてくれた雑貨なども上手に組み合わせながら、「アレンジをあれこれ考えるのが本当に楽しい」と笑みがこぼれます。

外構も、門柱とアプローチの施工、主立った樹木の植え込み以外は、ご主人と共に自分たちの手で少しずつ手を加え、現在の形に。木製のサイクルポートやフェンスは、奥さまの影響でDIYに目覚めたご主人の力作です。「自分たちで植えた木や草花がうまく育たなかったこともありますが、失敗を糧にまたトライして、うまくいったときの喜びはひとしおです」と奥さま。自ら手を加えることで、家自体の魅力はもちろんのこと、家への愛着も一層増しています。

1 2 3 7
4 5 6 8

1.奥さまのアレンジでビーズのワイヤークラフトを巻いたキッチンカウンターの照明
2. 和の趣に偏りすぎないよう、あえて、和室には手作りしたハンガーフックを設置
3. 洗面化粧台周辺にはドライフラワーやクロッシェレースなどの雑貨をあしらった
4. 玄関は、雑貨にグリーンを組み合わせたコーナーを設けて瑞々しい雰囲気に
5. リビングの壁に設置した自作のラック
6. 玄関脇には、DIYで作った棚に、多肉植物などのグリーンをディスプレイ　7・8. 基本的な外構施工だけ依頼し、細かな部分は夫婦でつくり上げた。今では自ら植えた緑も育ち、素敵な庭に

before

after

Taiga vol.1

upon first issue

会報誌「Taiga」創刊にあたり

平素は、弊社へのご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、創業35周年記念事業の一環と致しまして、弊社でご建築されたお客様とのより深いコミュニケーションを目的として、会報誌『Taiga（タイガ）』を発行する事となりましたのでご案内致します。広報誌では、お客様向けの情報提供やイベントのご案内をはじめ、弊社の様々な状況、安心・環境への取り組みなどの活動を、広く皆様にお伝えすることを考えております。

また、皆様からもご意見や情報をいただきながら、お役に立ち、親しみを感じられる会報誌を作っていきたいと思っております。

『Taiga（タイガ）』が、みなさまと弊社との架け橋になることを祈念して、本誌創刊のご挨拶とさせていただきます。

大賀建設株式会社 代表取締役社長
須賀 洋介

大賀建設が展開する24の拠点

大賀建設は創立35年、5,000棟以上のお客様の家づくりを実現して参りました。
現在は「アルネットホーム」・「ラ ヴィング」の2つのブランド・24拠点での注文住宅事業とリフォーム事業を展開しております。
地元埼玉から、愛され続けて35年。オーダーメイドの家づくりで家族が幸せになれる住まいを目指しています。

アルネットホーム

岩槻展示場	〒339-0074	埼玉県さいたま市岩槻区本宿427−8	☎048-790-1463
春日部展示場	〒344-0006	埼玉県春日部市八丁目219−2	☎048-755-1978
大宮北展示場	〒331-0813	埼玉県さいたま市北区植竹町1−816−1	☎048-788-2031
上尾展示場	〒362-0007	埼玉県上尾市久保49−1	☎048-778-5211
与野展示場	〒338-0004	埼玉県さいたま市中央区本町西5−111	☎048-762-7000
三郷展示場	〒341-0051	埼玉県三郷市天神2−92	☎048-949-2021
熊谷展示場	〒360-0816	埼玉県熊谷市大字石原369−1	☎048-520-2717
東松山展示場	〒355-0017	埼玉県東松山市松葉町4−3−15	☎0493-27-6787
鶴ヶ島展示場	〒350-2213	埼玉県鶴ヶ島市脚折1513−7	☎049-285-7185
本庄展示場	〒367-0026	埼玉県本庄市朝日町2−15−20	☎0495-27-6700
前橋吉岡展示場	〒370-3602	群馬県北群馬郡吉岡町大久保848−1	☎0279-30-5411
前橋みなみ展示場	〒379-2141	群馬県前橋市鶴光路町765	☎027-226-1841
太田展示場	〒373-0807	群馬県太田市下小林町456	☎0276-55-6111
宇都宮展示場	〒329-0606	栃木県河内郡上三川町大字磯岡600	☎0285-56-0246
小山展示場	〒323-0826	栃木県小山市雨ヶ谷町50	☎0285-31-3771
足利展示場	〒326-0335	栃木県足利市上渋垂町905-1	☎0284-22-3321

LA VING（ラ ヴィング）

幸手ショールーム	〒340-0155	埼玉県幸手市上高野1−15−2	☎0480-43-8228
川越ショールーム	〒350-1147	埼玉県川越市諏訪町1−6	☎049-265-3330
所沢ショールーム	〒359-1111	埼玉県所沢市緑町3−9−12	☎04-2968-3382
高崎ショールーム	〒370-0007	群馬県高崎市問屋町西1−3−2	☎027-329-5117
伊勢崎ショールーム	〒372-0813	群馬県伊勢崎市蓮塚町1289−3	☎0270-20-7060
宇都宮ショールーム	〒321-0968	栃木県宇都宮市中今泉2−10−2	☎028-612-1767
水戸ショールーム	〒310-0836	茨城県水戸市元吉田町1053-5	☎029-303-5670
つくばショールーム	〒305-0817	茨城県つくば市研究学園1−3−12	☎029-861-0205

特別対談

Special talk

第一子を出産しママとして奮闘する元プロビーチバレー選手の浅尾美和さん。
今回はそんな浅尾さんが想い描く理想の『家』についてお話しいただきました。

「住む」を考える

元プロビーチバレー選手
浅尾美和さん
Miwa Asao

×

常務取締役
須賀亮
Makoto Suga

住まいに求めるものとは？

須賀●『家』に対するイメージは、アスリート時代とご結婚・出産後では変わりましたか？

浅尾さん●ものすごく変わりましたね。ビーチバレーの選手時代は、遠征も多くて、家にいる時間も少なかったので、家でくつろぐという発想がありませんでした。しかも、家に帰っても選手である自分は変わらないので、リビングでストレッチや腹筋などのトレーニングをしたり。食事も楽しんで作るというよりも、「体を作るための食事」が主体で。今考えると、女性らしさがまったくない生活をしていましたね（笑）。でも、結婚して、『家』で過ごす時間がとても大事なものになっています。家族の基盤となる場所だと思っているので、「うちが一番いいな」、「早く帰りたいな」と思えるような住まいを作りたいですね。特に子供が生まれたばかりなので、子供といっしょに成長できるような家づくりができたらいいなと思っています。

須賀●『家』を建てるとしたら、一番大事にしたいことは何ですか？

浅尾さん●たくさんあって迷いますね（笑）。でも、優先順位で一番上に来るのは、「光が入る明るい家」です。朝起きたら朝日がたっぷり降り注ぐような、そんな空間で子育てしたいですね。太陽の光は心を明るく、伸びやかにしてくれると思うんです。インテリアもそんな太陽の日差しが映えるような、木の質感をそのまま生かしたナチュラルなテイストが好み。私自身が自然の多い場所で育ったので、子供も伸び伸びとした空間で成長していってほしいな、と思っています。特に、家族が集うリビングは、光がたくさん入る吹き抜けのあるデザインが理想。実際に家を建てる際も、この部分は絶対譲れないと思っています。

須賀●『家』を建てることを考えたときに、母親としてもっとも気になる部分は何ですか？

浅尾さん●やはり、キッチンですね。母親の場所というか、母親が長く立つ場所ですから、モデルハウスに行っても、キッチンは時間をかけて見てしまいます。自分が家を建てるときは、〝オープンキッチン〟スタイルにすると決めているんです。料理や洗い物をする時間でも、家族から孤立はしたくないですからね。子供が「ただいま！」と帰ってきて、キッチンにいても母親がすぐに顔を見せてあげられること。さらに子供がリビングで宿題をしている前で、夕食の支度ができる、そんな家族と時間を共有できるキッチン空間が理想です。自分も母が料理する姿を見て育ちました。そんな姿を見ながら、ご飯を作ってくれるありがたさや母親のやさしさを感じて、お手伝いする気持ちも芽生えた気がします。

「子供の成長に対応できるような子供部屋にしたい」と話す浅尾さん

常務取締役須賀（左）と浅尾さん。今回の対談は大宮北展示場で行われた

Profile

浅尾美和さん

1986 年2 月2 日。三重県生まれの29 歳。県立津商業高等学校時代、二度の春高出場。全国高校総体ではベスト16。高校卒業後ビーチバレーに転向。同時にタレント業も開始する。キラキラ輝く選手になるようにと、高校時代の先輩がつけたコートネームは「キラ」。その名前のとおり、きらきら輝く瞳が印象的。

〝理想は、朝日がたっぷり降り注ぎ子どもの変化とともに成長できる家〟

須賀●子供部屋はどんなスタイルがいいと考えていますか？

浅尾さん●私自身、兄妹が多かったので、個々の部屋というよりも家族で過ごすことが多かったですね。宿題もリビングに兄妹が集まってしていました。ケンカもしたけれど、個々で過ごすよりもいい経験をしたのかも、と感じることが多いですね。自分の空間を持たせてあげることも大事ですが、子供には親の気配、親には子供の気配をいい意味で感じることができる、そんな空間を作りたいですね。

この間、建築家の方から〝吹き抜け〟にすると、2階にいる子供の声が母親に聞こえて、キッチンにいる母親の声が子供にも伝わりやすいと聞いて、「なるほど！」と思いました。あと、子供も成長していきますし、今はまだ息子ひとりですが、これから弟妹が増えるかもしれませんので、間取りなどを含めて、そうした子供の変化に対応できるような子供部屋がいいなと考えています。

理想の住まいを実現するには？

浅尾さん●モデルハウスに行くと、「あれもいいな、これもいいな」といつも迷ってばかりで。なかなか方向性が決まらなくて（笑）。上手な見方や決断の仕方はありますか？

須賀●実は、浅尾さんのように迷われる方は実際とても多いです。やはり大きな買い物なので、迷われるのは当然だと思います。でも、一度迷い始めると、逆に悩みが増えてしまう方が多いようです。

浅尾さん●わかります！　いいものが次々と出てくるので目移りばかりしてしまって（笑）。それも楽しいのですが、最終的には迷路に入って抜け出せなくなるんです（笑）。

須賀●やはりそうですか（笑）。そんなときは、自分の「ここは譲れない」「ここはお金をかけてもいい」という部分を明快にしておくといいですね。そういった揺るがない軸を作ってから、他の希望をプラスしてみてはどうですか？

浅尾さん●なるほど！　どうしてもモデルハウスでお話を伺っていると希望が膨らんで、軸がブレてしまって。やはり軸を明確にしておくことは大事なんですね。

須賀●何が大事か優先順位をつけて逆にリスト化して、メモにして持っていくといいですね。モデルハウスをそのまま建てるのではなく、そこからみなさんのご希望に沿ってオーダーメイドしていくものですから。希望することは言って頂いて、わからないことは遠慮なくどんどん質問してください。自分の要望をさらに整理することができますし、そうすることで、きっと思い描いていたブレのない軸のある住まいが完成するはずです。

会報誌「Taiga」創刊記念
ご紹介キャンペーン **特別チケット**

ご紹介者様：　　印

ご本人様：　　印

このチケットを持って
新規にご来場された方
QUOカード2000円分プレゼント

有効期限：2015年9月末日まで

コピー可

〈こちら〉

トピックス

Topics

大賀建設や「アルネットホーム」、「LA VING」に関するお知らせやニュースをご紹介します。

会報誌創刊記念

ご紹介キャンペーン

大賀建設では、たくさんのお客様にわたしたちの家づくりを知っていただくためにご紹介制度をご用意しております。年々ご紹介いただく割合も大きくなっております。会報誌創刊を記念して、新規でお客様をご紹介いただき契約成立しますと、ご紹介いただきました皆様には特別に、通常ご紹介手数料10万円のところ期間限定で20万円になるキャンペーンを実施いたします。この7月からは、「光熱費が0円になる「ZEROの家」モニターキャンペーン」も募集中。ぜひこの機会にご友人・知人等家づくりに興味をお持ちのお客様をご紹介ください。

キャンペーン適用の流れ

当社にご来場頂いたことのない、家づくりをお考えのお客様が身近にいらっしゃる場合
▼
初回ご来場チケットの前にこのチケットをお知り合いにお渡しください。
▼
チケットを展示場にご来場いただき、担当者が受付いたします。
▼
ご紹介いただいたお客様にご契約いただけた場合ご紹介手数料20万円をお支払いいたします。

詳しくは、担当営業または担当店までお問い合わせください。

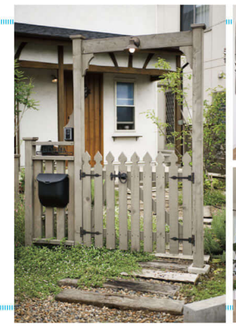
※規定は通常の紹介規定に準じます。ご紹介カードにご記入の上、必ず左上チケットを一緒にご提出ください。
※始めてご来場の際、チケットと紹介カードをご持参いただけないと無効となりますのでご注意ください。

Attention!

みなさまのご自宅を取材させてください！

会報誌や雑誌などで、こだわりの暮らしをご紹介させていただけるお客様を募集しています。インテリアや、エクステリアのお写真、暮らしの中でのちょっとしたこだわりのお写真を下部のおハガキ又は、下記アドレスまでお送りください。

採用された方には謝礼をご用意しております。
koho@alnethome.com



〈こちら〉

1 プレゼント応募番号 ※次頁の1～4のご希望する番号を1つご記入ください	
2 会報誌の今後の送付可否 ※いづれかに○をしてください	可・否
3 ご自宅取材協力の可否 ※いづれかに○をしてください	可・否
4 会報誌に対するご意見・ご要望	

※ご記入後、以下の点線に沿って谷折し、のりしろ部分を糊またはテープ等でしっかりと固定してください。

（フリガナ）
お名前　　年齢　　歳
ご住所　〒　　―
家族構成
電話番号　　―　　―
メールアドレス

のりしろ

レッスン

Lesson

今回は特別な材料を揃えなくてもよい、DIY初心者向けの木工アイテム「壁づけシェルフ」をご紹介。庭を彩るアイテムにぜひ加えてみて。

簡単DIYで庭のセンスアップ大作戦

壁づけシェルフ

小さな鉢をかわいく飾れる壁づけシェルフ。シンプルな浅型のボックスに棚板と落下防止を兼ねた飾り板をつけました。もっと大きめの雑貨や鉢を飾りたい場合は、使用する板幅を広いものに変えるなど、飾りたいものに合わせてアレンジを楽しんで。

［制作・撮影協力：島田文代さん］

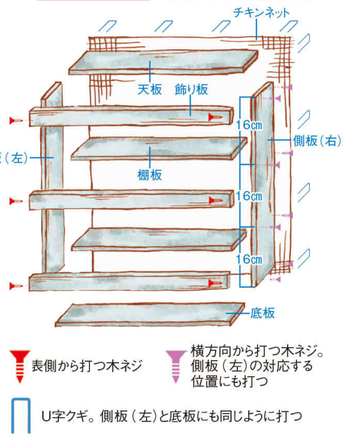
材料・道具

天板（W9×D1.3×L58cm）……1枚
底板（W9×D1.3×L58cm）……1枚
側板（W9×D1.3×L54cm）……2枚
棚板（W9×D1.3×L58cm）……2枚
飾り板（W9×D1.3×L60cm）……3枚
チキンネット（W60.6×L54cm）……1枚
木ネジ（L2.5cm）……22本
U字クギ（L1cm）……16本
水性塗料（グレー、白、グリーン）…各適量
木工用接着剤……適量

必要な道具：水性塗料用ハケ、電動ドリルドライバー、カナヅチ、ノコギリ、スポンジ（ボロ布でも可）、紙ヤスリ

展開図

でき上がり寸法：W60.6×D9×H54cm



作り方

❶すべての木材に下塗りを施す
木材の表面にハケを使って水性塗料（グレー）を塗り、乾燥させる。

❷天板と底板、側板を組み立てる
展開図を参考に、天板と底板を側板2枚の内側に木工用接着剤で接着し、電動ドリルドライバーを使って、左右の側板から4本ずつ木ネジを入れる。

❸ 棚板を取りつける
棚板2枚を展開図で指定した位置に接着し、側板から4本ずつの木ネジで固定する。

❹飾り板を取りつける
棚板2枚と底板の前に飾り板をつける。側板と飾り板を接着し、飾り板から各2本の木ネジを入れて固定する。

❺チキンネットを背面に張る
背面にチキンネットを合わせ、カナヅチで各辺4カ所ずつ、計16本のU字クギを打って固定する。U字クギでなく、木工用タッカーを使ってもよい。

❻エイジング加工を施して仕上げる
水性塗料（白、グリーン）をそれぞれスポンジにつけて、全体にランダムに塗って汚し、表情を出す。乾いてから、軽く紙ヤスリをかけて完成。壁材にあった方法で取りつける。

Column

小田川さなえさんに教わる簡単BBQレシピ！

丸ごとカマンベールのチーズフォンデュ

材料（2～3人分）
・カマンベールチーズ……1個
・タイム（生葉）……3～4本
・ローズマリー（生葉）……2本
・コショウ、ナツメグ（お好みで）…少量
・パン、野菜など……適量

作り方
①カマンベールチーズは、ふちの部分を1cmほど残して、表面の皮を取り除く
②ハーブ類をのせてアルミ箔で包み、チーズがとろりと溶けるまであたためてたらでき上がり。好みでコショウやナツメグをふりかけ、パンや野菜にチーズをつけていただく

小田川さなえさん：「アトリエ・ラ・ペッシュ」（http://www.lapechejapon.com）主宰。著書に「蒸しパンの本」「カップケーキBOOK」など。